



令和3年4月27日

報道機関 各位

東北大学

東北大学若手躍進イニシアティブ 東北大学は若手研究者が躍進する大学であることを宣言します

【発表のポイント】

- ・東北大学では、若手研究者が自由な発想に基づき、独創的な研究に意欲的に挑戦しており、その成果が様々な数値として表れています。
- ・このような若手研究者の躍進の更なる活発化に向け、「若手躍進イニシアティブ」として総合的な施策を推進し、社会を先導する人材の輩出に取り組みます。

【概要】

東北大学では、若手研究者が自由な発想に基づき、独創的な研究に意欲的に挑戦しており、その成果は令和2年度 JST 創発的研究支援事業採択 27 件（全国 1 位）、文部科学大臣表彰若手科学者賞受賞者数 53 名（全国 2 位（平成 28 年度-令和 3 年度））などに表れています。

東北大学は「若手躍進イニシアティブ」として、以下の施策を実施し、充実させながら、果敢に挑戦する若手研究者の意欲に応え、社会を先導する人材の輩出に取り組むことを宣言します。

＜若手躍進イニシアティブの概要＞

- 若手研究者が自らのアイデアを実現する独立した研究環境を構築します。
- 意欲ある若手の多様なキャリアの形成に向けシームレスな支援に取り組みます。
- エンゲージメント型大学経営に取り組む大学として若手研究者・学生との対話を進め、若手の声を施策に反映します。

東北大学若手躍進イニシアティブウェブサイト
<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/yri/>

【問い合わせ先】

東北大学総務企画部広報室広報係
電話 022-217-4816,4977
FAX 022-217-4818
E-mail koho@grp.tohoku.ac.jp

The background of the slide is a photograph of a long, brightly lit hallway with rows of mailboxes on the right wall. On the left side, there is a large blue banner with the Tohoku University logo, which consists of a circular wreath of leaves and the text 'TOHOKU UNIVERSITY' below it. Overlaid on the center of the image is the main title in large, bold, black Japanese characters with a white outline.

東北大学若手躍進イニシアティブ

2021年4月27日

ウェブサイト

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/yri/>

東北大学若手躍進イニシアティブ

大学は先人の智を受け継ぎ、その土台のうえに新たなフロンティアを築くことで未来の価値を創造しています。東北大学の最大のミッションは、新たな価値創造に向けて、破壊的イノベーションの創出に果敢に挑戦する人材を輩出することです。

東北大学は

若手研究者が躍進する大学

であることを宣言します。

1 若手研究者※が自らのアイデアを実現する独立した研究環境を構築します。

- 「プロミネントリサーチフェロー制度」の創設
- 全学の取組指針「東北大学テニュアトラック制度ガイドライン」の整備

2 意欲ある若手の多様なキャリア形成に向けたシームレスな支援に取り組みます。

- 若手躍進総合支援パッケージ

3 エンゲージメント型大学経営に取り組む大学として若手研究者・学生と総長等との対話を進め、若手の声を施策に反映します。

- 若手研究者と総長の懇談会
- 学生評議員の創設

社会を先導する人材の輩出

※博士学位取得後15年以下の研究者

データで見る東北大学若手研究者の躍進

本学若手研究者の果敢な挑戦が輝かしい実績に繋がっています。

創発的研究支援事業	科学技術イノベーション創出に向けた 大学フェローシップ創設事業
<p>採択 27件 (全国1位)</p> <p>※博士学位取得後15年以下</p>	<p>採択 120名 (全国1位)</p> <p>※博士後期課程学生</p>

文部科学大臣表彰若手科学者賞	ムーンショット型研究開発事業	科学研究費助成事業（科研費）
<p>受賞 53名 (全国2位) (平成28～令和2年度)</p> <p>※40歳未満の研究者</p>	<p>【JST・NEDO研究開発事業】 PMに2名採択</p> <p>【JST新たなMS目標検討チーム】 2チーム採択</p> <p>※40歳代の研究者</p>	<p>採択率 46.4% (全国：37.9%)</p> <p>基盤研究(C)：61.3% (全国：40.7%)</p> <p>若手研究：57.4% (全国：40.7%)</p> <p>※40歳未満の研究者</p>

TOP10%論文割合	FWCI（相対被引用度）
<p>16.8% (本学の全教員：13.5%) (全国：9.7%)</p> <p>※40歳以下の研究者</p>	<p>1.27 (本学の全教員：1.14) (全国：0.94)</p> <p>※40歳以下の研究者</p>



破壊的イノベーション創出に果敢に挑戦し 躍進する若手研究者

多くの若手研究者が自由で挑戦的・融合的な研究にいっきとチャレンジしています。



郭 媛元 先生

(学際科学フロンティア研究所)

デバイス・テクノロジー

★ 創発的研究支援事業採択



熊谷 将吾 先生

(環境科学研究科)

プラスチック, バイオマス

★ 日本学術振興会育志賞受賞
★ 創発的研究支援事業採択



好田 誠 先生

(工学研究科)

スピントロニクス

★ 創発的研究支援事業採択
★ FRiD採択者



常松 友美 先生

(生命科学研究科)

神経科学

★ 創発的研究支援事業採択
★ さきがけ採択者



倉永 英里奈 先生

(生命科学研究科)

細胞生物学・発生生物学

★ 日本学術振興会賞受賞



田中 雅臣 先生

(理学研究科)

時間領域天文学

★ 日本学術振興会賞受賞
★ 文部科学大臣若手科学者賞受賞
★ 文部科学大臣表彰科学技術賞受賞



東北大学が提供する若手躍進総合支援パッケージ

若手研究者へのシームレスな総合支援パッケージ（年間総額33億円規模）を提供しています。

支援区分	支援対象・支援事業	
	学部学生・大学院生	若手研究者
教育支援	学生の経済支援のためのプログラム	/
	学生のキャリア形成を支援するプログラム	
	社会で活躍できる人材育成プログラム	
	研究力強化・キャリア支援プログラム	
研究支援	研究力をアップするための支援	萌芽的アイデアを研究としてスタートするためのプログラム
		分野融合で新しいフロンティアを築くためのプログラム
		国際ネットワーク・国際共同研究・海外派遣を支援するためのプログラム
		研究力をアップするための支援
社会共創	起業化を支援するプログラム	起業化を支援するプログラム
	産学共創を支援するプログラム	産学共創を支援するプログラム



東北大学が提供する若手躍進総合支援パッケージ

支援区分	支援事業	プログラム名	学部学生・大学院生	若手研究者
教育支援	経済支援プログラム	国際共同大学院プログラム	○	
		スカラシップ	○	
	キャリア支援プログラム	博士課程教育リーディングプログラム	○	
		学際高等研究教育院	○	
		数理・AI・データサイエンス教育プログラム	○	
社会で活躍できる人材育成プログラム	卓越大学院プログラム	○		
研究力強化・キャリア支援プログラム	博士人材育成プログラム	○	○	
		科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業	○	
研究支援	萌芽的アイデアを研究としてスタートするためのプログラム	ポストコロナ社会構築研究スタートアップ支援		○
		持続可能な社会の創造を目指す研究スタート支援事業		○
	分野融合で新しいフロンティアを築くためのプログラム	「新領域創成のための挑戦研究デュオ ～ Frontier Research in Duo(FRID)～」		○
		若手アンサンブル		○
	国際ネットワーク・国際共同研究・海外派遣を支援するためのプログラム	知の創出センタージュニアプログラム		○
		オンラインセミナーシリーズ		○
		世界で活躍できる研究者戦略育成事業		○
	研究力アップ支援	若手研究者海外長期派遣支援		○
		若手研究者共用設備利用支援制度		○
		グラント獲得支援	○	○
英語論文執筆セミナー		○	○	
論文被引用UPセミナー		○	○	
独立研究環境整備支援	ディスティングイッシュトリサーチャー		○	
	学際科学フロンティア研究所		○	
	創発的研究支援事業研究環境整備支援制度		○	
	テニユア・トラック制度		○	
	科研費独立基盤形成支援事業に係る支援		○	
		プロミネントリサーチフェロー	○	
社会共創	起業化支援プログラム	アントレプレナーシップ	○	○
		スタートアップガレージ (TUSG)	○	○
		THVPインターンシッププログラム	○	○
		学生アクセラファンド	○	
	産学共創プログラム	知財化支援	○	○
	産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム(OPERA) 人材育成支援	○		